

夏到来！本格的な暑さに要注意です。



さて、夏本番！熱中症対策は万全ですか？
ワンちゃんや猫ちゃんは人よりも暑さに弱いです。
エアコンなどを使って室温をしっかりと調節しましょう。
外飼いの場合は、日陰があるか涼しいかなど確認してくださいね。
お散歩は早朝や夕方以降に行うようにしましょう。
海やお祭りなど、一緒にお出かけするのがたのしみですね♪

今月は防災について！

ペットとの避難所生活・・・考えたことはありますか？

避難所生活に備えて

もしも甚大な被害に遭われた場合、避難所生活は避けられないかもしれません。大切なペットのためにきちんと準備をしておきましょう。

1、ワクチン接種

避難所生活では多くのワンちゃんや猫ちゃんと共同生活をする可能性があります。伝染病が蔓延してしまうかもしれません。ワンちゃんや猫ちゃんの安全・安心のために、ワクチン接種はしっかりと行っておきましょう。一時的に預かってもらう場合も、ワクチンを打っていないと断られる可能性があります。



2、しつけ

避難所には沢山の人が出入りします。動物が苦手な人のことも考えなくてはなりません。ワンちゃんや猫ちゃんがいざというとき、ゲージで生活を送れるように日頃から「ハウス」のトレーニングをしてください。いつもと異なる環境においても、静かに行動できるようにするためには日頃のしつけが重要になってきます。



3、一時的に預かってもらえる相手を探しておきましょう。

万が一、避難所で一緒に暮らすことが困難になってしまった場合、一時的に預かってくれる人はいますか？ワンちゃんや猫ちゃんが窮屈な生活をしなくてもいいように、頼れる人を見つけておきましょう。



4、飼育場所の安全確保

飼育している環境は安全ですか？室内飼育の場合、家具が倒れてくることも考えられます。ケガをした状態で避難所生活を送るのは精神的にも身体的にも厳しいものです。ワンちゃんや猫ちゃんの飼育環境を整えておきましょう。

準備してほしいもののリスト

● いつもと同じものを

ただでさえ、いつもと違う環境になってしまいます。普段と同じものを食べたり使ったりできるように日頃から準備しておきましょう。お散歩時に使うようなコンパクトなものを用意すると良いでしょう。そして、お薬など命に関わるものは抜け漏れのないように準備してください。

● 情報がわかるように

東日本大震災の時には名札もマイクロチップもないワンちゃんや猫ちゃんが沢山いました。離れ離れになってしまった場合でも、できるだけ早く飼い主様の情報がわかるようにしておきましょう。また、過去の病歴やワクチン歴、生年月日など万が一の治療の際に必要な情報はメモしておきましょう。

<災害時に備えて準備しておきたいもの>

お水（最低でも3日分）

食事用の器
（折りたためるものがオススメ）

お薬（最低でも1週間分）

マイクロチップ

キャリーケース

ペットシート

新聞紙

フード

療法食

名札

リード

飼育メモ
（生年月日・病歴・ワクチン歴など）

タオル



災害時には、大きな混乱が予想されます。
ワンちゃんや猫ちゃんが安全・安心な生活を
送れるように日頃から準備しましょう！！

学べる 🐾 ワンニャンクイズ

問題1：ハウスを用意したのに入ろうとしません。このときのワンちゃんの気持ちはどれでしょう？

- ① 入り方が良く分からないなー。 (答えは下です。)
- ② もっと大きい部屋にしてー！
- ③ なんだか怖いよー。

問題2：猫ちゃんがくるぶしに飛びついてきます。このときの猫ちゃんの気持ちはどれでしょう？

- ① ムカついたぞー！攻撃してやるー！ (答えは下です。)
- ② 獲物だ！捕まえてやるー！
- ③ 遊んでくれないのー？

本能を忘れたワンちゃん発見！

ペットの中心であり、最も人懐こい動物であるワンちゃんですが、それにしても動物の本能はどこへいったのか！？というこちらの画像が話題を呼んでいます。お家の中でお腹を出して寝るワンちゃんが多いと思うのですが、大勢の人がいるこんなところで……。こちらはもともとFacebookに投稿された動画なのですが、横のエクササイズグループと一緒に床をゴロゴロ。もはや人間のようなワンちゃんでした！



アイルランドでは猫をなでる職がある！？



アイルランドで、ある募集職種が大きな話題となっています。そのお仕事内容とは・・・“猫をなでること”！ある猫専門病院が、患者さんである猫ちゃんを癒す人を探そうと募集を出したのです。応募に必要な能力は、1日中猫をなでつづけられる能力、猫ののど鳴り音を聞き分けられる能力だそうです。猫好きにとってはたまらないお仕事ですね！！

答え：

(問題1) ③ 入ってくれないのは、ハウスを怖いと思っているからです。お仕置きなどで使用していると余計に怖いイメージがついています。本来、ハウスは落ち着ける場所なので、日ごろから、ベッドスペースとして利用できるようにしてあげてください。扉は閉めずに落ち着く場所に置いてあげると良いです。

(問題2) ② 猫ちゃんには人の足の動き、特に足首のあたりが獲物の動きに見えるようです。つつい狩猟本能で飛びついてしまうだけで、嫌われているわけではありませんよ。

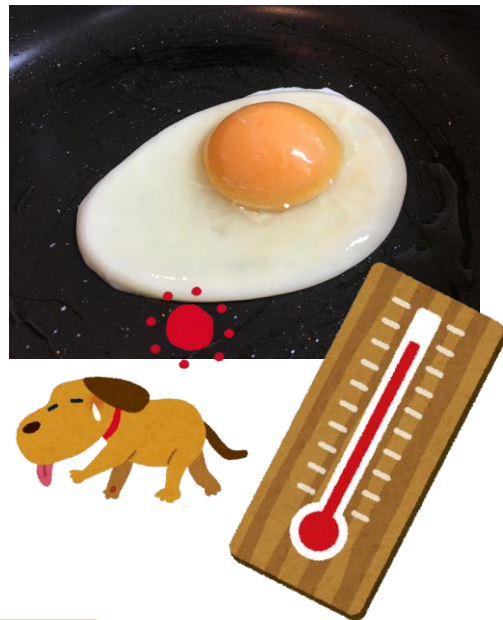
真夏の車内に放置はダメ！ゼッタイ！

真夏の炎天下の中で車内がどのくらいの熱さになるかご存知でしょうか？

なんと、閉めきられた車内では、その室温は70度にもものぼるそうです。

ある男性がどのくらい熱いのか、生卵をフライパンにのせて実験をしました。窓を少し開けた状態で試みたにもかかわらず、15分で室温は50度を超え、きれいな目玉焼きができてしまいました！

車内放置がどれだけ危険かを理解して、ゼッタイにしないようにしてください！



画期的な対策でフンの放置が激減！！

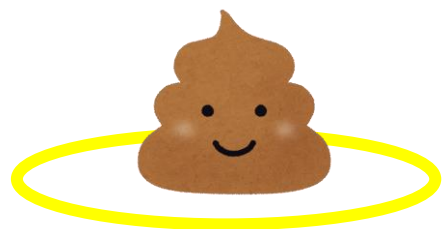
フンの放置、フン害に悩まされていた京都府宇治市はユニークな方法でフン害の激減に成功しました！！

その方法とは、「イエローチョーク作戦」です！！

道端に放置されている糞をチョークで囲み、日付と時間を記載するだけ。糞の回収を行うわけではありません。

この作戦は、駐車違反の取り締まりを参考にして市の職員さんが発案したものだそうです。とくに被害が大きかった地域で、去年の1月から、市の職員が週2~3回のペースで実施した結果、約30箇所で放置されていたフンが現在はほとんど見当たらなくなったといいます！

これからマネをすれば増えそうですが、取り締まりをされなくても進んでフンを持ち帰ってくださいな♪



本の広場

『ネコリパブリック式楽しい猫助け』

河瀬麻花 著

2022年までに、猫の殺処分をゼロにしたい。

その思いからできたのがネコリパブリック。猫と人の共和国という意味だそうです。地域の保護猫団体と協力して、保護された猫の里親探しを行いながら、猫とお洒落で素敵なライフスタイルを提供し、ビジネスとしても「自走」できることを目指す新しいスタイルの「自走型保護猫カフェ」を運営する団体です。

この団体を立ち上げた河瀬麻花さんの著書「ネコリパブリック式楽しい猫助け」は非常に読みやすく、シンプルな文章で構成され、猫好きの人もそうじゃない人も読むべき一冊になっています。

飼いネコの寿命は18年ほどなのに対し、ノラ猫の寿命は3年ほどです。そして現在も殺処分が行われているという現実。そのような重いテーマが後ろにあるにも関わらず、ネコリパのモットーは「楽しく猫を助ける」というものです。

もちろん猫の保護に関する本なのですが、ビジネス書としても読むことができます。新しいビジネスモデルを作った河瀬さんの「楽しい猫助け」はどのようにして開拓されていったのか。私たちには何ができるのか。読んで、考えて、気づけば元気がみなぎっている、オススメの一冊です。



寄付金だけに頼らない、新しい猫ちゃん保護のカタチ。

それができるまでとこれからのお話。

猫好きにもそうでない人にもオススメの一冊！